



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市西総合スポーツセンター
 試合区分：成年女子 1回戦
 開催期日：2009年10月2日（金）
 開始時間：10:00

GAME No. 1002B1

主審：野口 浩正
 副審：菊地 大輔

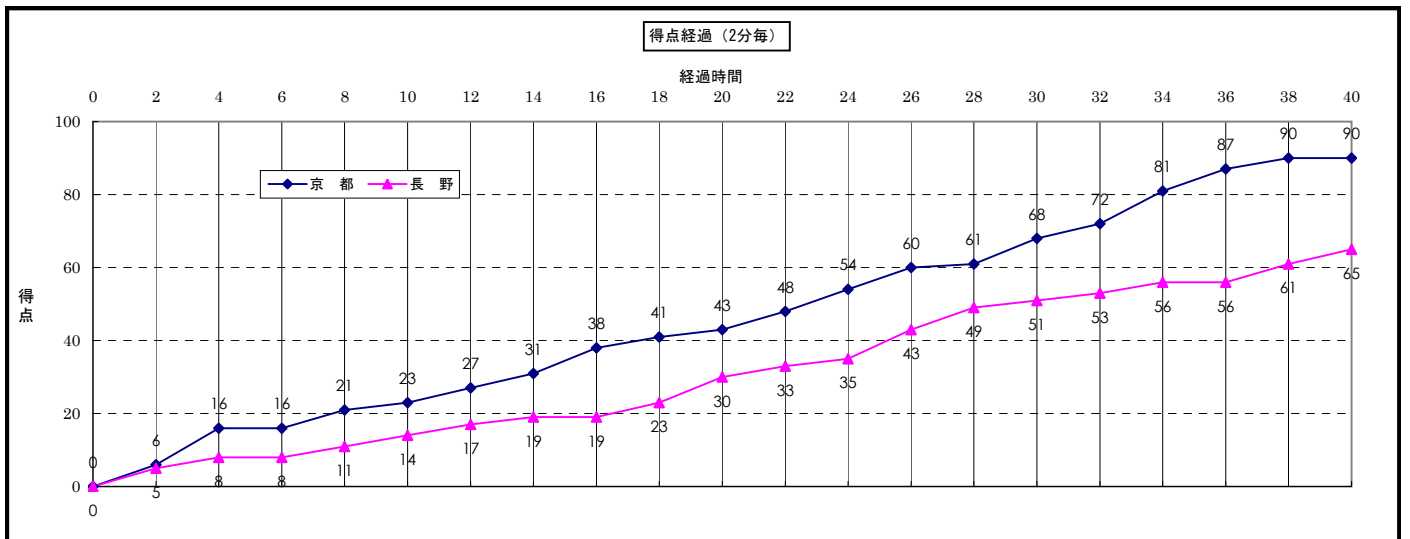
Team A	○	23 -1st- 14 20 -2nd- 16 25 -3rd- 21 22 -4th- 14	●	Team B
京都	90		65	長野

TEAM A		京 都					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	北川 智奈美	12	2	3	0	1
5		松永 さとみ	0	0	0	0	1
6	*	坂木 美輪	12	2	2	2	2
7	*	野町 紗希子	23	3	7	0	0
8		丸尾 純子	3	0	1	1	0
9	*	石川 誓	14	1	4	3	1
10	*	若松 朋子	8	0	4	0	1
11		西田 紗也	0	0	0	0	1
12		江口 直子	3	1	0	0	2
13		家原 悠里亜	6	2	0	0	1
14		人見 悠加	9	0	4	1	0
15							
Coach		小林 英二					0
TOTAL			90	11	25	7	10

TEAM B		長 野					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	志賀 明子	14	3	2	1	4
5	*	堀内 三奈	13	3	2	0	2
6	*	野溝 千佳	2	0	1	0	3
7		田中 愛	0	0	0	0	0
8		寺廻 唯	5	1	1	0	1
9	*	伊藤 麻也	5	1	1	0	1
10		吉川 希	6	2	0	0	0
11		岩原 茉紀	3	1	0	0	1
12	*	羽場 美華	0	0	0	0	1
13		深沢 未来	4	0	1	2	0
14		宇羽野 美希	13	1	5	0	1
15							
Coach		佐土 透					0
TOTAL			65	12	13	3	14

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	17:54	27:10	-		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	2:54	-	-	33:47		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、両チームともにハーフマンツーマンディフェンスでスタート。開始1分、京都が#7野町、#6坂木の連続3Pシュートで主導権を握る。長野も#12羽場、#4志賀のシュートで追いつけるが、京都のディフェンスに苦しみ、なかなか得点できない。中盤こう着状態が見られたが、残り3分、京都は#4北川の2Pシュート、#7野町の3Pシュートなどでリードを広げ、23対14で1Qを終えた。

2Q、京都の動きが攻守共によく、終始優勢に試合を進めた。京都は#14人見のドライブインやターンオーバーからの#9石川のシュートなどで突き放す。長野はインサイドで攻めきれず、外からのシュートを再三放つが決まらない。終了4分まで得点は#9伊藤の3P、#5堀内の2Pの2本のみ。最大得点差が22点までついた。残り3分、長野のオールコートプレスディフェンスが決まり出し反撃。連続得点し、43対30で2Qを終了した。

3Q、後半になっても、京都の優位は変わらない。すばやい攻撃と厳しい守りで得点を重ねていく。中盤、長野も負けじと2-1-2のゾーンプレスでボールを奪いに行く。残り4分、長野の#4志賀、#10吉川らの3連続3Pシュートが決まる。京都はたまたまタイムアウト。その後は京都が調子を取り戻し、#7野町が連続してシュートを決めて突き放し、68対51対で3Qを終えた。

4Q、京都の動きは変わらない。長野もゾーンプレスで頑張るが、なかなかボールを奪えない。京都は#10若松のシュートや#13家原の3Pシュートなどでリードを広げる。リバウンドからの速攻も決まりだす。一方長野のシュートはリングにはじかれ、得点は単発になった。残り2分、長野は厳しいディフェンスからボールを奪い、#5堀内の3Pシュートや#9伊藤のシュートに結びつけ、意地を見せたがタイムアップ。90対65で京都が初戦を突破した。

記載責任者 宮本 透 (所属) 新潟県バスケットボール協会